

第 12 回議会報告会 報告書

地 域 名	宿南地区		
年 月 日	平成 27 年 4 月 20 日 (月)	会 場 名	宿南ふれあい倶楽部
開始時間	19 時 30 分	終了時間	21 時 05 分
参加数	男 31 人	女 7 人	合 計 38 人
班 長	勝地貞一	司 会 者	勝地貞一
報 告 者	西田雄一、田村和也	書 記	全員
班 員 名	西田雄一、田村和也、北尾行雄、勝地貞一		
	市 民	対 応	
報告に対する質疑	<p>①給食センターの基本方針に、地産地消の推進を掲げているが、生産者に何を生産してほしいのかわからない。</p> <p>②給食センターの国への交付申請で、事務処理の過誤があったとあるが、内容の報告をしてほしい。</p> <p>③婚活施策で、具体的に何らかの施策が示されたのか。</p> <p>④平成 27 年度予算で、自主財源が 22%、依存財源が 78%である。今後交付税が少なくなるとあるが議員としてどう考えているか。</p> <p>⑤当初予算のうち、約 150 億円が依存財源であるが、地方交付税と借金(起債)はいくらになるのか。</p>	<p>①給食センターが稼動したことから、食材確保についてのコーディネーターが必要であるが、日も浅く、今のところ栄養士が市内産の出荷の調整を行っている。</p> <p>②県の教育委員会に、建設補助金の確認を行ってきたが、最終的に対象工事費の算出に過誤があり補助金が大きく減額された。 市教育委員会は、県教育委員会の指導を受けての申請をしており、県教育委員会の交付申請を受理後の補助金確定は理解できない。 市・県教育委員会ともチェックがされておらず、市民への負担となる多額の予算計上をせざるを得なくなった。</p> <p>③平成 26 年度補正予算で「やぶ婚活応援事業」が実施される。結婚の推進を目的とした独身男女の出会いの場を創設する事業を行う団体に、20 万円を限度に補助金を支給。また、独身者に対して結婚等に至るお世話をした世話人に対し、結婚成立 1 組につき、5 万円の報償金を支給する。</p> <p>④合併して 10 年が経過したが、毎年度とも市税等の自主財源は 22%、交付税等の 78%台は変わらない。人口をいかに増やすか、税収を増やしていくかが大きな課題である。</p> <p>⑤地方交付税は 100 億円、市債は 21 億円、その他補助金等で 29 億円である。</p>	

意見交換会での質疑	<p>①八鹿病院の医師、産科・小児科医が不足しているが、人口を増やすことができるのか。</p> <p>②予算特別委員会として年度が終わり、総合的・個別的事項についての検証をされているのか。議会としてチェック機能を果たしていただきたい。</p> <p>③農業特区の法人税、雇用等で税金が増えるのか。</p>	<p>①八鹿病院でのお産は第2子以降の通常分娩で、異常分娩等ハイリスクの分娩は、豊岡の周産期医療センターで対応となっている。小児科医の招聘は実現するよう努力いただいている。</p> <p>②個別的意見を付しているが、検証するまでには至っていない。 貴重な意見であるので、1年後の個別的事項の検証を念頭に置いて議会報告を行いたい。</p> <p>③養父市に法人登記を行い、4社が事業展開している状況である。利益等が出て税収にまでは至っていない。</p>
その他（提言など）	なし	なし
備考 なし		

議会報告会を実施したので、上記のとおり報告いたします。

平成 27 年 5 月 11 日

報告者 2 班 班長 勝地 貞一

